



▲ 鬼さんといっしょにおにごっこ (五加保育園)

寒さなんかへいちゃら

神土保育園は先生2人、越原保育園は年長のバラ組さん、五加保育園は役場のお兄さんが今年の鬼役。

2月2日、3園で節分の豆まきが行われました。今年の冬は、記録的な大雪の年。この日も前日からの雪で運動場は雪だらけのうえ、時折、吹雪も舞う寒い日でしたが、子どもたちは寒さなんかへいちゃらで元気いっぱい。

季節の変わり目を表す“節分”。子どもたちの笑顔のような暖かい春はもうすぐそこまでやっています。



先生の鬼をやっつける (神土保育園)



怖くて泣き出す子も… (越原保育園)

広報 ひがししらかわ

1996 平成8年 2 No.416

人口の動き

—1月末住民登録人口から—
世帯数……………906世帯
人口……………3,361人
転入……………1人
転出……………4人
出生……………2人
死亡……………4人
先月と比較して5人減
昨年の同月と比較して23人減



座談会

出席者

【昭和11年生】

桂川 耕輔さん（大明神）
松岡 美喜さん（日 向）

【昭和23年生】

安江 賢二さん（平 ）
斉藤 玉恵さん（平 ）

【昭和35年生】

安江 雅彦さん（柏 本）
古田やよいさん（柏 本）

【昭和47年生】

安倍健一郎さん（西 洞）
広江 加奈さん（交流大使）
（司 会）

嶋倉企画財政課長

長さん議長さんに聞きたい

このほど広報では、今年の干支、子年生まれの皆さん8人にお集まりいただき、村づくりや将来展望に関する疑問を村長さん、議長さんに直接聞いていただく座談会を行いました。

第3次総合計画

スタートの年にあたって

司会 本日は、今年の干支、子年生まれを代表してお集まりいただきましてありがとうございます。今日の座談会は、村づくりに対して日ごろ皆さんが疑問に思っている点や今後の村づくりに向けての問題点などを村長さん、議長さんに直接聞いていただくものです。ざっくばらんにお話し下さい。

村長 村では、これまで十年間、集落での計画や各種団体の計画を踏まえながら農、林、商工業をはじめ教育、文化、スポーツ、福祉などの要望を取り入れた第二次総合計画を推進してまいりました。これがこの三月末をもって終了し、四月からは、第三次総合計画がスタートします。そんな節目を迎えていますので、そうした点も踏まえながら、皆さんから村に対するご注文をいただければ、と思っています。



村 長 桂 川 眞 郷



村議会議長 田 口 哲 彦

議長 今回の村長の話のように、いよいよ第三次総合計画が始まりますが、二次総計までは、村で必要な道路や施設などいわゆるハードを中心にやってきて、ある程度目標が達成できたと感じます。今後は、これまでの事業でできたものを一つのベースにして、新しい展開ができないものかと思っていますので、そんな意味からも皆さんの発言に期待しています。

司会 それでは、まず新年を迎えるの抱負などを交え、問題提起でも構いませんのでお願いします。

松岡 高齢化社会を迎え、田舎ではいろいろやることはあっても都会の人は会社を退職するとやることなく、早くボケるといった話を聞きます。そういう人の受け入れなどを行って交流ができればと思います。

桂川 約四十年にわたり農業をやってきました。五回目の子年を迎え家族が健康で気ままに農業ができればと思っています。

安江賢 申し訳ない話ですが、こ



桂川 耕 輔さん
(大明神)

れまで行政に対して無関心だった気がします。村は、この十年間に本当に変わったと思います。確かにいろいろなものが整備されましたが、人がいなければ何とも仕方がないと思います。村を眺めてみても、何十年も続いた家が空き家のような状態をよく見かけます。若者の定住は、村の最大の課題ではないでしょうか。

齊藤 子年生まれのせいか、動くことが好きで、今年も健康で楽しく働きたいと思っています。私も村が大好きです。子どもたちも好きで友だちに自慢していますが、昔の面影が減っていくのは寂しい気がします。

安江雅 昨年は世界情勢や地震などいろいろな面で不安定な一年でした。こうした時期なので仕事の面でも体の面でも無事一年が送ればと思います。

古田 今後の一番の課題は、高齢化問題と少子化問題だと思います。今後いかにして人口を増やすか、いかに魅力ある東白川村をつくらいかかが問題だと思います。



松岡 美 喜さん
(日向)

広江 森の交流大使として村に来てもうすぐ一年になり、村での生活にも慣れてきましたから、今年も楽しく仕事ができばと思います。

安倍 今、村に少しだけ貢献していると思うことは体協のバスケット部に所属して対外試合などで頑張っていることです。今年も村の名を広めるためにも頑張りたいです。

福祉には
人の力が必要不可欠

司会 お一人づつ抱負や問題などを伺いましたが、今出された問題点を踏まえ自由にご発言下さい。

安江賢 福祉の問題ですが、村内を見る限り、結局子どもが親の面倒を見れないのが根本的な問題だと思います。私たちの同級生も都会へ都会へと出ていった人が多いですが、親はどうしているかといえば、一人きりになってしまっせせらぎ荘のような施設が必要になる。批判しているわけではありませんが、もっとそれ以前の親と子の基本的なことが

薄れているような気がします。

村長 福祉の問題は、今いわれたことが基本であって、子どもが親の面倒をみることは人間本来の姿だと思います。高齢化社会を迎え、全国的に支援活動が行われていますが、あくまで在宅福祉の支援が基本で、村では、寝たきりや要介護のお年寄りを抱える家庭へは、ヘルパーが訪問するほか、せせらぎ荘から送迎し、入浴のサービスを行っています。今後、少子化時代となり面倒を見る人がいない状況も出てくると考えられますので施設福祉として白川町に老人ホームも建設されています。福祉をさらに充実させるには、人の力が必要不可欠です。親の面倒は、子どもがみる、親戚がみる、近所がみる、地域がみるといった輪を広げたいと思っています。また、若者定住については、村も住宅建設など条件整備を行っています。PTAなどではよく話すことですが、お父さんやお母さんが、子どもたちに好きなところへどこへでも行ってもいいといっている方が多いようです。そうしていて、将来、戻らないので困るというのはどうでしょうか。

桂川 私と同じことを考えています。今日は年長ということで思うのは、親が悪いのではないかということです。学校を卒業して就職すれば責任や立場もできるので帰ってこれなくなる。親が田舎はだめ、農業

はだめといいながら子どもを育てているから村を離れてしまう。これは親の問題、教育の問題だと思います。

議長 私は、以前から子どもの幸せを考えるうえで、自分の親と自分の子、そして自分の連帯の幸せがなかったら意味がない、とにかく子どもの幸せを考えるときは、親とセツトで考えて欲しいといってきました。もちろん親にもいろいろあって、倫理観も違えば人生観も違いますから自分の子どもを都会で成功させたいと思う親もあるでしょう。それは結構ですが、そのとき親と子どもをセツトで考えて、先を見た人生を歩ませて欲しいと思います。そういう意味で学校の授業とは違った社会教育が重要になってくると思います。

桂川 村づくりの総合的な枠の中で昔に比べ、農業は少しすみのほうへ置かれたような気がします。特に専業農家の育成をお願いしたい。このごろは農業をみんなあきらめて、兼業が増え、行政もやらせる姿勢が薄れたように思います。農業先進地と呼ばれるところは、ある程度産物をしぼって指導しており成果が上がって、後継者もできています。

村長 ご意見は最もですが、村の基盤からみても専業農家はそんなにたくさんはできません。兼業であっても例えばお年寄りが農業をやっている人が勤めに出るといった組み合わせが理想ではないかと考えています。

魅力あるふるさと東白川へつなぐために

若者定住対策

職場・住宅……

安江賢 今、都会が住みやすいかといえば、いろいろな意味で相当住みにくくなっていると思いますし、都会に行っている人がみんないい暮らしをしているとは限らないと思います。むしろ田舎にいる同級生などは、横のつながりもでき、結構楽しくやっているような気がします。

議長 確かに今は、都会にいろいろな問題がありますから、田舎をア



安江賢二さん
(平)



藤玉恵さん
(平)

ピールするチャンスだと思っています。

これからは、村の風土にあった人生観を持った大人が必要になると思います。また、若い人が胸を張って喜んで帰ってくる、自慢できる田舎、東白川を作るための条件整備が最も大切になってくると思います。

桂川 Uターンや都会から入ってくるUターンの人に財政的な援助をするのはどうでしょう。今後、高齢者だけの世帯が増え、そうした家から土地を借り上げ、都会から来る人に提供する方法もあると思います。

村長 価値観が変わり、都会の人が田舎に目を向ける時代となり、山村に移住し、働きたいという人が増えているのは事実です。村でも毎年一組程度受け入れを行い、土地を提供したり、若干の支援もしています。もちろん農業だけで生活するのは大変ですから、職場をあっ旋したり、年金をもらっているような人など、生活に支障のない人に限って受け入れていきます。また、村内に就職した若者には、商工会や森林組合と協力し、例えば保険料などの補助を行い、給料を少しでも多く支給する制度もあります。少子化時代を迎え、今後は、里親を作り都会からの山村留学のような制度も考えています。

安倍 昨年、長野の知り合いがう

ちの職場で働きたいという話を持ち上がったとき、住宅がなくなってしまうことがありました。商売をやっている人たちが独自で建てればいいでしょうが、なかなか難しいです。また、自分は長男ですが、例えば弟が村に戻りたいというような話が出た場合、すぐに入れる住宅や、Uターン者の家を建てるようなときの助成のようなものがあればいいと思うのですが。

村長 若者対象の住宅を今まで木曾渡に六戸作り、新たに曲坂に五戸設けます。この住宅は、既婚者対象ですが、UターンやUターンの人を中心に入居してもらいます。また、企業向けには、例えば村と企業が住宅を建て、入居者の家賃とで建築費を払っていく長期的な住宅を検討しています。

広江 私は、山村にある種のがれを持って来ましたが、最初は、物のなさや、夜の暗さに戸惑いを感じましたが、一年住んで、都会は物がたくさんあることくらいしか田舎の生活と違うなと感じています。これからは、物はどこにいても手に入る時代になりますし、田舎に住む人が増えるのではないのでしょうか。若者定住には職場が絶対必要です。企業誘致などのお考えはありますか。

村長 職場は大切な課題です。企業誘致は、考えてはいますが非常に厳しい状況です。通勤一時間くらい



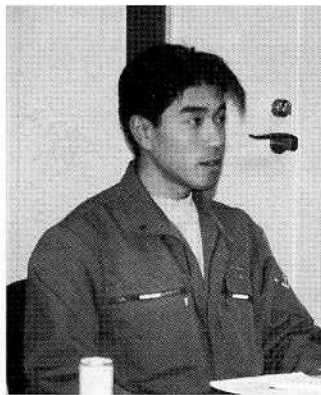
古田やよいさん
(柏本)



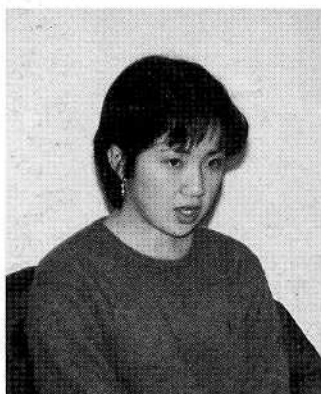
安江雅彦さん
(柏本)

の範囲まで幅を広げ、美濃加茂市や中津川市までを通勤圏とし、村に定住して職場を村外に持つことも一つの方法だと思います。そのためには、道路整備など諸問題もありますが、幅広く考える必要があると思います。

安江雅 村内公園化の取り組みは、素晴らしいと思います。たくさん公園ができるようですが、一つメインの公園を作られてはいかがでしょう。**村長** 現在、中川原を整備していますが、ここを川のゾーンとし、こもれびの里は山のゾーンということ、この一帯を中心の公園として位置付けています。都会の人が公園を利用して魅力を感じ、村を訪れるき



安 健一郎さん
(西 洞)



広 江 加奈さん
(森の交流大使)

っかけになればと思います。今後は、交流人口を増やすことは大切です。都会から訪れる人が村の野菜を買ったり、将来、家を建ててもらおうようなことに期待しています。

広江 村全体をPRする意味で今後、インターネットを使い、ホームページを開く予定はありますか。

村長 検討中です。情報化という点では、今年から防災無線が利用可能になりますし、移动通信も準備を行い、来年から使用ができます。また、インターネットを使って県立図書館の利用も可能になります。

安江雅 美濃東部広域農道の路線は決定していますか。この道路を入れるにあたり、新たに農地を増やさなければならぬと聞きましたが。

村長 この農道は、中央道の恵那インターと東海北陸自動車道の美並インターを結ぶもので、今年から調査に入ります。村内では、黒川から久須見ヘトンネルで抜け大口へ降り、五加を通して白川へ向かう二車線の道路となり、全線七年で作られる計

画です。農地は、村内四つの茶工場が統合されることとなり、よい茶畑が必要となりますので、土地改良事業で整備できなかったところを再改良し、自動管理のできるモデル茶園を作り条件に充てるつもりです。

村の財産 美しい自然を守りながら

斉藤 東濃松は特産ですから仕方ないかもしれませんが、白川街道は人工林が多く、季節感が乏しいという記事を新聞で読みました。また、以前PTAで水源の森の下刈りを行いました。広葉樹なら保水力があるわけですが、おかしな話だと思っ

ことがあります。今後、村をPRするうえで自然の良さをもっと認識する必要があるのではないのでしょうか。

村長 一時、森林資源造成が大切で、思い切った植林により人工林が増えました。確かに季節感は薄いかもしれません。現在、観光協会ではハナノキの里づくりを進め、全村的にハナノキ植樹運動を展開中ですし、

白川街道が花街道の指定を受けたので、今ある樹木を生かしつつ花木を道路沿いに植える計画をしています。

古田 子どもたちも村はいいところだといいますが、もっと肝心の施設もできましたが、もっと心な基盤になる何か欠けている気がします。

よく病院へ歩いて通うお年寄りを見掛けますが、そういう人たちに、もっと目を向けられないでしょうか。確かに外見上は立派になりましたが、内面がだめでは魅力も出てこないでしょうし、若者も定着しないのではないかと思います。

村長 まず、施設は今後大いに活用してもらいたいと思います。また、村で病院を維持することは大変です。しかし、安心感を考えればなくするわけにはいきません。緊急時には、救急車が出動しますが、通院の際を

考え、今年からせせらぎ荘の車を利用した地区ごとの巡回バスを考えています。また、病院の体制を一新し、完全看護制も実施します。

安江雅 村では三歳児までの医療費が無料ですが、笠松町では、小学校入学まで無料になったそうですが。

村長 村は全国に先駆けて三歳児までの医療費を無料化しました。この変更は難しいですが、村には県下で唯一母子センターがあり、安くお産ができる取り組みをしています。

松岡 最終的に人それぞれの価値感の問題だと思います。農業はだめ、

田舎はだめというのではなく、どういう考えで何をやるべきか。そこに行き着くと思います。これからはそういう人が増えてくると思います。

古田 今まで物的な欲望は十分満たしてもらったので、今後は、心の欲望を満たしていただきたいと思っています。私も親や子どもとの縦のつながりは大切だと思います。子どもたちにも村長さんや議長さんから直接お話し下さる機会を持っていたいではどうでしょうか。

村長 私も機会があれば子どもたちと夢を語りたいと考えています。今まで村の経済は、公共事業を多く行い、不況の影響もなくやってきました。今後も量は減らすものの、ハード面も少しずつ行いながら、ソフト面は、村民参加で話し合っていることを考えていますので、今日のような機会をたくさん持ちたいと思います。

議長 本日は素晴らしい話を聞かせていただきありがとうございます。今後、必要なハード事業を行いながら、その上にいかにソフト事業を乗せるかは非常に難しい問題です。村民の皆さんがいい意見をお持ちです。それでそれを吸収し、行政に生かしていくことが大切だと感じました。

司会 さまざまな角度から提案をしていただきありがとうございます。今後、村づくりを進めるうえで、いろいろな意見をお聞かせ下さい。本日は、ご苦労さまでした。

成人おめでとう

平成8年1月15日

東白川村



輝いています！新成人

新成人の門出を祝う「東白川村

成人式」が一月十五日、はなのき

会館で行われ、今年新成人となっ

た三十四人全員が出席しました。

成人式に全員が参加 クラスの団結物語る

「東白川村では珍しく、個性的な子ばかりで、ある意味で本当によくまとまったおもしろいクラスでした。東白川中学校に八年間在籍して受け持ったクラスの中でも、特に印象深い学年です」と話してくれたのは、今年の新成人たちの中学校三年間の学級担任で、現在、派遣社会教育主事として村の教育委員会に席を置く田口等先生。

今年の新成人は全員で三十四人。中学時代は、東白川中始まって以来、初の一年一クラスの学年でした。人数が少なかった分まとまりが良かったのか、田口先生の言葉を証明するかのよう今年成人式は、全員が参加して盛大に行われました。

午前中の記念式典では、新成人を代表して柏本の土井宏治さんが村長から成年証書を受け取り、次いで安江寿樹さん（宮崎市・下親田）が力強く新成人の誓いのことを述べました。はなのき別館での記念会食ですっかり同窓



記念会食は同窓会ムード

新成人意識調査

今年も広報では、新成人三十四人に対し、十一項目からなる意識調査を実施、全員から回答をいただきました。

今年の新成人の現在の住まいは、村内の三人に対し、県外が十一人と広範囲で活躍していることがわかります。また、現在の立場は学生が十八人、働いている人が十四人という結果でした。村に対する好感度は、左表のように



安江一修さん(尼崎市・神付)
久しぶりに同級生全員に会うことができ、本当にいい思い出になりました。



安江智恵子さん(カナダ・陰地)
人生の節目を迎え、これを機会に今まで以上にいろいろなことに頑張りたいと思います。



樋口善哉さん(岐阜市・西洞)
これからは、大人として責任ある行動がとれるように頑張りたいと思います。



栗本昌子さん(下呂町・平)
両親や友だちに今まで育ててもらって、本当にありがたい気持ちでいっぱいです。



安江良予さん(武豊町・大明神)
春から就職して社会人になります。自分の意思を貫いて頑張りたいと思います。

会ムードに浸った新成人たち、午後からは再びはなのき会館に移り、成人式で、すっかり恒例となつてゐる笹俣良昭さん(日向)、岐阜市の幸協直人さん、宮腰政貴さん、フラウト・ダ・モールの皆さんによる演奏会を鑑賞。新成人の皆さんは、フルートやチェロ、ピアノの織りなす美しい調べに包まれながら大人としての自覚を新たにしていきました。

◎今年めでたく、大人の仲間入りをした新成人の皆さんは次のとおりです。
(一)内は世帯主、☆印は村内在住者、三人

【大 口】 ☆今井昌子(和弘)
【平】 伊藤孝一(宏行)、栗本昌子(保彦)、安江富紀(龍次)

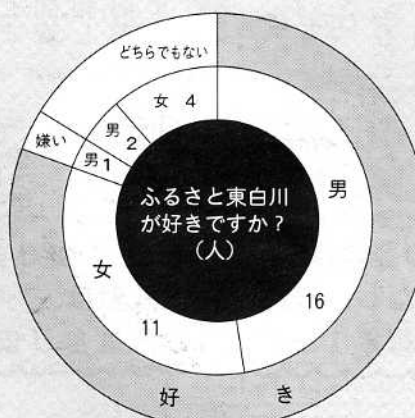
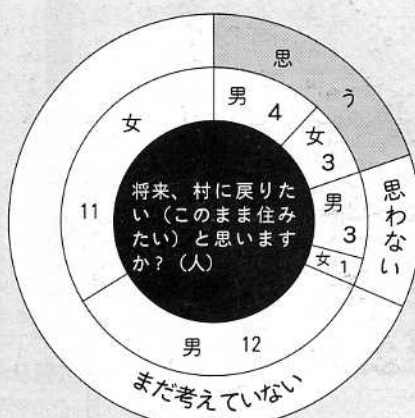


午後はフラウト・ダ・モールのコンサート



土井宏治さん(柏本)
これからは責任をもった行動をとって、村づくりに少しでも貢献したいと思います。

【下親田】 安江寿樹(純櫻)
【上親田】 山口孝行(貞美)、安江美奈(義勝)、安江利佳(利英)
【中通】 ☆新田容子(久男)
【神付】 安江一修(豊司)、安江監(保)
【中 谷】 小池健明(清)、田口洋介(光洋)、田口愛(芳宏)
【加舎尾】 田口真美(和道)、新田幸代(久)
【西 洞】 河田浩介(一彦)、樋口善哉(新祐)
【曲 坂】 荻田かおる(正直)
【日 向】 安江大策(政行)
【陰 地】 土井成次(秀男)、安江あかね(正孝)、安江智恵子(明夫)
【黒 淵】 上田晴彦(捷吾)、安江あゆみ(輝行)
【大明神】 熊澤規之(英治)、島倉透(功)、安江良予(廣文)
【柏 本】 今井恒夫(猛夫)、栗本健司(忠二)、☆土井宏治(信行)
【宮 代】 今井康博(準)
【大 沢】 今井宏美(昭夫)
【下 野】 山口孝一郎(和久)



約八割が「好き」と答えています。その理由は「環境が良く住みやすい」が最も多く、次いで「人間関係が温かい」の順になりました。また、将来、村への定住についてを尋ねた質問には、左表のように大半が「まだ考えていない」という回答。「若者定住」を考えるうえで、この「考え中」の人たちを一人でも定住の方向にもっていくことが今後の大切な課題となるでしょう。

おし せ ら

こんにちは 社協です

現在、社会福祉協議会では、県内、県外で災害が発生した場合、被災地の状況に応じたより有効な救援活動を行うため「災害救援ボランティア」を登録受付しています。内容は、避難所や、在宅等での生活支援です。詳しいことは今月発行の社協だよりをご覧ください。積極的なご参加をお待ちしています。

足の長さが身長伸び！ 学校保健統計調査結果

文部省が実施した平成七年度学校保健統計調査によると、調査対象のうち、最高年齢である十七歳の体格は、県内の男子で身長一七〇・六センチ（全国一七〇・八センチ）、体重六一・六キログラム（全国六三・〇キログラム）。女子は身長一五八・〇センチ（全国一五八・〇センチ）、体重五二・一キログラム（全国五三・三キログラム）でした。親の世代である、三十年前（昭和四十年）に比べ、男女ともほぼ向上しており、十七歳の身長差は、男子で三・八センチ、女子で三・一センチ。体重差は男子で四・六キログラム、女子で一・一キログラムとなっています。特に身長から座高を引いた足の長さの伸びは著しく、十七歳男子三・六センチ、女子三・一センチと、身長の伸びの大部分が足の長さによるものであることが分かります。

また、疾病・異常被患率で最も高いのは、むし歯（う歯）（処置完了者十未処置歯のあ

る者）で、ここ数年間は、むし歯予防の普及などで減少傾向にあるものの、幼稚園（保育園）では七割、小中学校では八割、高校では九割を超える高い被患率となっています。詳細は、県庁統計調査課農林学事係までお尋ね下さい。

三月から新しい

天気予報がスタート

「もっと詳しい天気予報が知りたい」といった国民の要望にこたえるため、気象庁では三月から、現在発表している天気予報に加え、「いつ、どこで、どのくらい」の雨が降るのかなど、よりきめ細かい天気予報（量的予報）の発表を開始します。

新たに始められるのは「地方天気分布予報」と「地域時系列予報」の二種類で、一日三回（六時、十二時、十八時）発表されます。

「地方天気分布予報」

全国を約二十〇四方で区切った領域を単位とします。その領域に対して、三時間ごと

の「天気」「降水量」「気温」「最高・最低気温」を二十四時間先まで予報します。全国に十一か所ある地方予報区ごとに発表されます。

「地域時系列予報」

全国に百三十八ある代表的な地域や地点で、三時間ごとの「天気」「気温」の時間変化を二十四時間先まで予報します。全国五十五か所の府県予報区ごとに発表されます。

グリーンピア恵那

春の感謝ウィーク

グリーンピア恵那「春〇五七三（二二）二〇四」では、日ごろのご愛顧に感謝し「春の一日」をご招待します。右下の優待券を持参されれば次の特典があります。

- ① 優待券一枚につき四人まで入場無料
 - ② 優待券一枚につきプレイ券二点プレゼント
 - ③ 優待券一枚につき入浴半額割引券四人分プレゼント
- 【有効期間】平成八年三月二十三日（土）～四月七日（日）まで

飼い主の皆さんへ 狂犬病予防接種についてのお知らせ



飼い主の登録は、犬の生涯に1回です。
ただし、狂犬病予防注射は、
従来どおり毎年1回受けなければなりません。



（キリトリセン）

広報ひがししらかわ

2月号

グリーンピア恵那優待券

'96 春の感謝ウィーク

保健婦だより

「守り抜く
酒休二日が
生む健康」
「酒は百薬の
長」とか。しか
し、薬に副作用
があるように、
お酒も限度を超
すと毒物に变身
飲み過ぎが招
く障害は肝臓病
や胃腸障害、高
脂血症、アルコ
ール依存症など
など。ほろ酔
い気分のところ
でサッと切り上
げるのがコツ。
適量のお酒は、
気分転換になり、
悪玉コレステロ
ールの増加を防
ぐ効果もありま
す。さて、適量
とは？一日、日
本酒なら一合、
ビールなら大び
ん一本、ウイス
キーなら水割り
一杯程度だとか。

国民年金

前納プレゼント

平成八年度分の国民年金保
険料を前納した応募者の中か
ら抽選で、国民年金保養施設
のペア宿泊券が十組にテレホ
ンカードが千組に当たります。

【対象施設】「ひみ」▼「藤
枝エミナース」▼「サンパ
ーク犬山」▼「はまじま」

▼「翠湖園」▼「グリーン
ハイツ養老」

【応募方法】官製はがきに、
住所、氏名、生年月日、国
民年金記号番号、電話番号
を記載しご応募下さい。

【応募先】〒五〇〇一七〇岐
阜市藪田南二―一二 岐阜
県民生部国民年金課「前納
プレゼント」係

【締切】平成八年五月末日
※詳細は、役場住民課まで。

オウム事件
捜査にご協力を

オウム特別手配犯人が山小
屋などに潜伏している可能性
があります。不審な人物を見
かけたら一〇番へ一報を。

「オウム特別手配犯人」林
泰男(37)▼平田信(30)▼北村浩一
(27)▼高橋克也(37)▼菊地直子(23)

▼松下悟史(28)▼八木沢善次(33)

正しくお早めに確定申告

申告相談日程

相談場所：役場別館 老人の部屋
相談時間：午前9時～午後4時30分

月 日	対象集落	備 考
2月16日(金)	柏本・久須見	☆期限までに申告されないと 加算税(金)などがかりま す。指定日に都合の悪い人は 他の日で結構ですので早めに にお済ませ下さい。
19日(月)	宮代・大沢・下野	
20日(火)	曲坂・栃山	
21日(水)	中谷・加舎尾	
22日(木)	日向1～4班	
23日(金)	日向5班 陰地1～3班	☆持ち物
26日(月)	陰地4～6班	◎ 印 鑑
27日(火)	黒淵	◎ 筆記用具
28日(水)	※この日は税務署から 通知のあった方のみを 対象とします	◎ 各種証明書 ・保険料支払証明書 ・水稻被害証明書 ・医療費領収書 ・森林施業計画書の写し ・源泉徴収票 など
29日(木)	大明神	※2月28日の相談場所のみ 商工会館です。お間違え ないようお願いします。
3月 1日(金)	中通	
4日(月)	上親田	
5日(火)	下親田	
6日(水)	神付	
7日(木)	西洞	
8日(金)	大口、平1～3班	
11日(月)	平4～8班	※前日までに申告の済 んでいない方
12日(火)	平9～12班	
13日(水)	申告国納付期限	
14日(木)		
15日(金)		

けいじばん

【戸 籍】

(敬称略)

● 誕生おめでとうございます

(平) = 小池謙多郎 佑花子
康子
(下親田) = 永瀬 英登 昂祐
功美

● おくやみ申し上げます

横井 友江 70歳(宮 代)
安江八重子 78歳(柏 本)
今井 和子 56歳(陰 地)

【善 意】

(敬称略)

【社会福祉施設整備指定寄付】

現金10万円＝土井信行(柏本)

【社会福祉協議会へ】

現金15,664円＝東白川村職員公友会一同

現金10万円＝三戸良弘・三戸計二

【神土保育園へ】

体育庫壁修繕＝安江好弘(中通)

【越原保育園へ】

子ども用乗用自動車1台＝今井秋男(日向)

【五加保育園へ】

一輪車、タオル掛けスタンド、室内ゲーム
＝平成7年度祖父母有志一同

TOPICS

書く

新年の決意新たに 書き初め大会



一文字一文字心をこめて

冬休みの終わった一月十二日、小学校で「全校書き初め」がありました。授業で習字を行う三年生以上の児童百六十二人が一斉に体育館で書道を行い、一、二年生は各

教室でペンを使った書き方の授業。

三年生以上の書道は、各学年ごとに三年生が「もちつき」、四年生が「美しい空」、五年生が「希望の春」、六年生が「未来の夢」と課題が決まっており、時間内に三点書き上げ、そのうち一点を提出したもの。気分を出すためにと館内には琴の演奏の音楽が流れる中、子どもたちが一生懸命取り組む姿が印象的でした。



みんな上手に書けました

蹴る

三試合で十五点 実力つけたコスモス圧勝



ゴール前の攻防、得点ならず

一月二十一日、総合運動場において、「つちのこカップ草サッカー大会」が行われました。御嵩町と蛭川村からクラブチームを招いて行われたこの大会、い

わゆる愛好者単位の「力だめし」といった規模のものですが、村外での試合を数回経験している村の一般チームコスモスと中学生チームのサンズにとっては、実力を試す絶好のチャンス。この日は、四チーム総当たり戦の十二試合が行われ、結果は、東白川コスモスが、それぞれ六対二、五対一、四対〇と三試合を戦って十五点をあげる圧勝。

発足して二年あまり、週一回毎週金曜日に練習を重ねている村のサッカーチームは、今後も活躍が大いに期待できそうです。



大人にも果敢にアタック、中学生のサンズ

歌う

クラスの和、学年の和、 学校の和、合唱フェスティバル



ちょっぴり緊張1年生の初合唱

「風邪を引いている人も多いと思いますが、無理をしない程度に無理をして頑張りました。」という生徒会長鈴木永尚さんのあいさつで始まった合唱フェスティバル。一月二十八日、はなのき会館で中学校の三大行事の最後となる合唱フェスティバルが行われ、たくさんの皆さんが詰めかけました。各学年での合唱はもちろん、全校合唱や一年と三年、二年と三年といったように学年を越えての合唱もあり、全十曲を披露。短い練習期間にもかかわらず、学年や学校のまとまりのよさを見事なハーモニーで表現してくれました。



貫るくのハーモニー3年生

と三年、二年と三年といったように学年を越えての合唱もあり、全十曲を披露。短い練習期間にもかかわらず、学年や学校のまとまりのよさを見事なハーモニーで表現してくれました。

話題集まれ!

聞く

最先端の技術にびっくり

山村担い手講演会

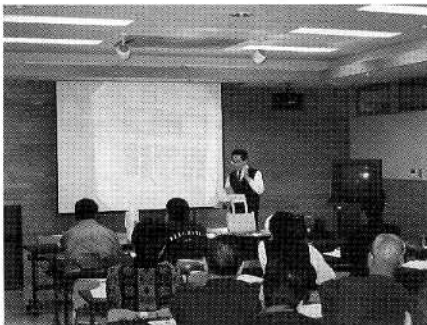


実験を交えながらの講演会

昨年の九月から月一回の割合で行われている「村おこし講座」。去る一月二十六日、商工会館で五回目の講座が行われ、三十人の皆さんが熱心に聴講しました。

今回の講師としてお招きしたのは、通商産業省工技院名古屋工業技術研究所の金山公三先生。「木材の商品加工開発について」と題して行われた講演では、これまで利用されることがほとんどなかった間伐材など質の悪い木材を圧縮変形させ、角材や板材として利用する最先端の技術の開発についての講演でした。

木材の専門家の皆さんが集まった講演でしたが、樹木に含まれる水分に着目し、レーザーを使って行われる圧縮の話にはびっくり。実験なども交えた講演会は、二時間では足りないくらいだったようでした。



講演会のようす

着る

日本の文化に肌で触れた

研修生の和服体験



和服姿で思い出の写真できあがり

昨年九月から岐阜県白川村へ、今回で三回目の受け入れとなる、フィリピンからの研修生二十人が訪れています。

今年の大雪を目の当たりにして大変珍しがついているという彼女たちに温かい思い出がプレゼントされました。プレゼントというのは和服の体験です。岐阜県白川村にお勤めの田口豊子さん(中谷)らが中心となって「はるばる遠いところから来てみえるので、日本での思い出になれば」と研修生の皆さんの宿舎を訪ね着付けを行ったもの。昨年八月まで滞在した研修生に、田口りあさん(中谷)らが振り袖の着付けを行ったところ、着物が大変気に入って、帰国後もお礼の手紙やクリスマスカードが送られてくるなど大変な好評だったようで、「ぜひ今回の研修生にも和服体験を」とこの試みが行われました。

今回の和服をまとったのは十五人。二月末には、研修を終え祖国へ帰る彼女たちにとって、最高の思い出になったことではないでしょうか。

売る

新たな切り口で突破口を

若者の街原宿へ村が進出

これまで全国の中山間地域で、後継者対策や担い手育成のため、国からの補助を受け、生産施設や交流施設など施設整備が行われていますが、このほど、そうした全国の中山間地域、約五十町村が新たな展開として「東京進出」の取り組みを開始。村もその一員として、この二月一日から一か月間、東京原宿のラフォーレ・パーストⅡ、ふるさとプラザへ出店しています。

今回県内では、白川村と明智町を含め、三町村が出店。全部で三十一団体が参加しています。三坪の店舗には、東京東白川クラブの会員の協力が得ながら、ふるさと企画の社員や役場農務課の職員が交替で勤務しています。

東京原宿といえば、「若者の街」。村からは特産の白川茶をはじめジュース類などふるさと企画の村おこし産品がズラリ並べられています。が、中でも意外性からか、しそジュースなどは好評だとか。

この東京進出は、全国の中山間地域にとっての新たな活路です。



若者にも村のジュースは好評



東白川村成人式より

今月の笑顔さん

みんなが公園…のよつぱページ

「成人式を迎えて」

安江 富紀 (岐阜市・平)

一月十五日、私は成人式を迎えました。村を離れて五年、懐かしい仲間、恩師との再会に思わず笑みがあふれました。また、東白川中学校の平成二年度卒業生全員がそろって式を迎えることができ本当に感激しました。

私は今、岐阜市で看護婦の勉強をしています。同級生の中には九州や四国、海外で生活している人がいます。皆それぞれ自分の決めた道を歩んでいます。私は、成人式を迎え、これまで育てていただいた両親をはじめ地域の皆様に深く感謝するとともに、将来きつと東白川に貢献できる技術を持って帰って来ようと決意しました。心に残る成人式を用意していただいて本当にありがとうございました。



安江 富紀さん

職場から

除雪



今年は、記録的な大雪のうえ、ここ数年来なかったほどの冷え込みが続いています。このため道路

の除雪対策も例年以上の気配りが必要になっていますが、村内の国道や県道、主要道は、県や村と契約した四つの土木業者が行っています。

四業者の内、最も広範囲にわたり除雪作業を行う丸登建設㈱でお話を伺ったところ、融雪剤散布は、昨年十二月十一日を皮切りに朝、夕で六十回を超える出勤があったとのこと。また、積雪十センチを超えた場合のグレーダーによる除雪作業も五、六回を数えているとか。特にバス路線を最優先して行われるこの作業。社長の安江三子男さん(上親田)は「記録的な大雪で融雪剤が足りないほどです」と話してくれました。



▶ 桂川ふたばちゃん
(「喜さん」のぞみさん
「陰地」)

このコーナーの子どもたちみな同い年。
10年後、20年後「広報」をみればおう！
1歳のあの子の顔が……

お便り

自治会長風邪を近所に配りけり 佐藤徹

腰痛を誘い出したる咳ひとつ

村上幸子

寒さ厳しき折、お大事に。

今月のことば

天の時、地の理、人の和は成功の三原則。しかし天の時、地の理はタイミングを外すと二度と訪れないが人の和はあとから作ることもできる。

ウシオ電機会長

二月十二日、はなのき別館で挙式。今月は、神付に誕生した新婚さん村雲晴夫さん、ゆりえさんご夫妻をお訪ねしました。

約一年あまりの交際を経てゴールインとなったお二人。その出会いとなったのは、お互いの友だちどおしのグループでのお付き合いからだったとか。「初めて会ったときから、かわいい人だなと思いましたし、一目ぼれです」とはご主人晴夫さんの話。最初は印象が薄い人だなと思いました。

とは奥さんの話ですが、交際を初めてご主人の優しさにふれ、一週間後には結婚を決意されたとのこと。

「優しくて、素直でかわいいい人」とご主人が奥さんを評せば、「性格が良くて、頼りがいがある人です」とは奥さんの話。

「明るくて温かさを感じるような、笑いのたえない家庭が作りたい」と話してくれたお二人。お子さんは、男と女のお二人がご希望だとか。新婚ホヤホヤのお熱い二人です。



村雲晴夫さん・ゆりえさん（神付）

集落めぐり

五加

村の西方に位置する五加地区。この地名は、読んで字のごとく五つの村（柏本村、宮代村、大沢村、下野村、久須見村）が加わったところから名付けられたもの。五つの村が合併したのは、明治七年八月のこと。これは、その前年、時の明治新政府が、全国の村々に向けて合併を奨励したことによるものです。

明治二十二年七月になると神土村、越原村、五加村が合併し、東白川村が誕生することになります。この点を考えれば、神土、越原にくらべ「五加」は、歴史が新しい地名ということがいえるのではないのでしょうか。

ちなみに、現在、五加地区の世帯数は一六五戸、男性二九九人、女性三一九人（十二月末）。明治五年の柏本村久須見村宮代村大沢村下野村明細帳によれば、家数一〇五、男三三二・女三七、馬八三……だったとか。

図書室発・あなたへ



「人生愉しみの見つけ方」
川北 義則著

人間、誰でも辛いことは避けたいし、イヤなことはやりたくない。できることなら一生を愉しく過ごしたいものだ。では、一生を愉しみながら生きるにはどうしたらよいのか。

実はこれは考え方次第なのである。

この本は、その考え方のヒント集です。人生が愉しくなる三つの条件・時間を豊かに使う方法・幸せに生きる知恵とは……。



わが家のスター



田口丈一郎くん
(健二さん・佳澄さん
— 西洞)

ホットアングル



1月28日行われた、中学校の合唱フェスティバルでのひとコマ。前半の部の終了後に舞台上に登場したのは先生たち。この行事の恒例となっている職員合唱が今年も行われ、先生全員で「いい日旅立ち」の合唱をされました。生徒たちに負けないようにと2週間あまり練習を重ねて望まれたようですが、教壇ではプロの先生方も少々緊張の面持ちでした。



淡滞の何時までつゞく日の短か
 初夢の亡き父の声母の顔
 枝打ちや初冬の日ざし広めゆく
 さゝやかな庭の南天朝の雪
 激動の去年との離別屠蘇を酌む
 どんどの炎遠の山容くづしけり
 初霜や緋鯉動かめ池の底
 寒灯や厨の立居膝が鳴る
 蓼の花色づく途に風そよぐ
 越前は水仙の名所冬支度
 クリスマスケーキ当たるや湧く童心
 年越すや縁起よく蜘蛛降り来る

日向 安江一滴水
 栃山 安江 市助
 加舎尾 新田 義男
 栃山 桂川 喜郎
 平 安江 武子
 平 今井 統子

歳月の流れに押され大みそか
 しんしんと凍てる夜明けや星一つ
 爆音に新春の夢破られる
 四方に雪流れる雲は鉛色
 左義長の煙向き替へ燃え上がる
 大風は天地の絆嶺越える
 うたゝねの夢さめ笑ふ春炬燵
 風や宅配便に秘む人の情
 初雀群れてとび立つ棚田かな
 白鷺が川面を動かず雪催い
 清浄と松山で湧けり雪煙
 雪霏々とつもり音なく角もなし

曲坂 菊田 清美
 中通 村雲みか子
 日向 田口 秋映
 加舎尾 今井 周一
 平 安江 すみ
 西洞 河田 重喜

あなたも作品をお寄せください！初心者、とくに若い人たちの投稿を
 歓迎します。奇数月の二十日までに神戸河田重喜宛に出して下さい。



まずほは笑い
 者の種にして
 ください。酒
 を飲んだ勢い

発表わたしの作品

「おにのかお」 五加保育園
ふるたじょうじくん (下野)



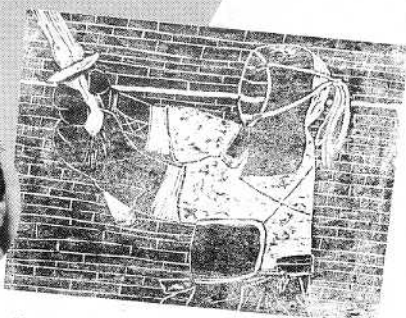
▲「パズル」
東白川小学校5年生
今井 郁さん (西洞)



▲「花ととんぼ」
東白川中学校1年生
田口由里さん (平)



▲「えんぴつたて」
東白川小学校2年生
安江宏之さん (宮代)



▲「剣道」
東白川中学校1年生 新田辰也さん (平)



来ます。明かりのないところ
 は道路の白線を頼りに歩く。
 はるか前方に明かりが見えれ
 ばそこに向かって一所懸命歩
 く自分。まるでそこがゴール
 かのように、そして次の目標
 を探して歩き続けた。▼どこ
 かの飼犬も姿を見つけてけ
 たたましくほえるのもおれば、
 うなるだけ程度で義理らしく
 感じるのもある。我が家の犬
 は伸びの後、尾を振って迎え
 てくれた。▼車のない時代、
 白川まで汽車に乗るために歩
 いた苦労がしのばれた。(M)